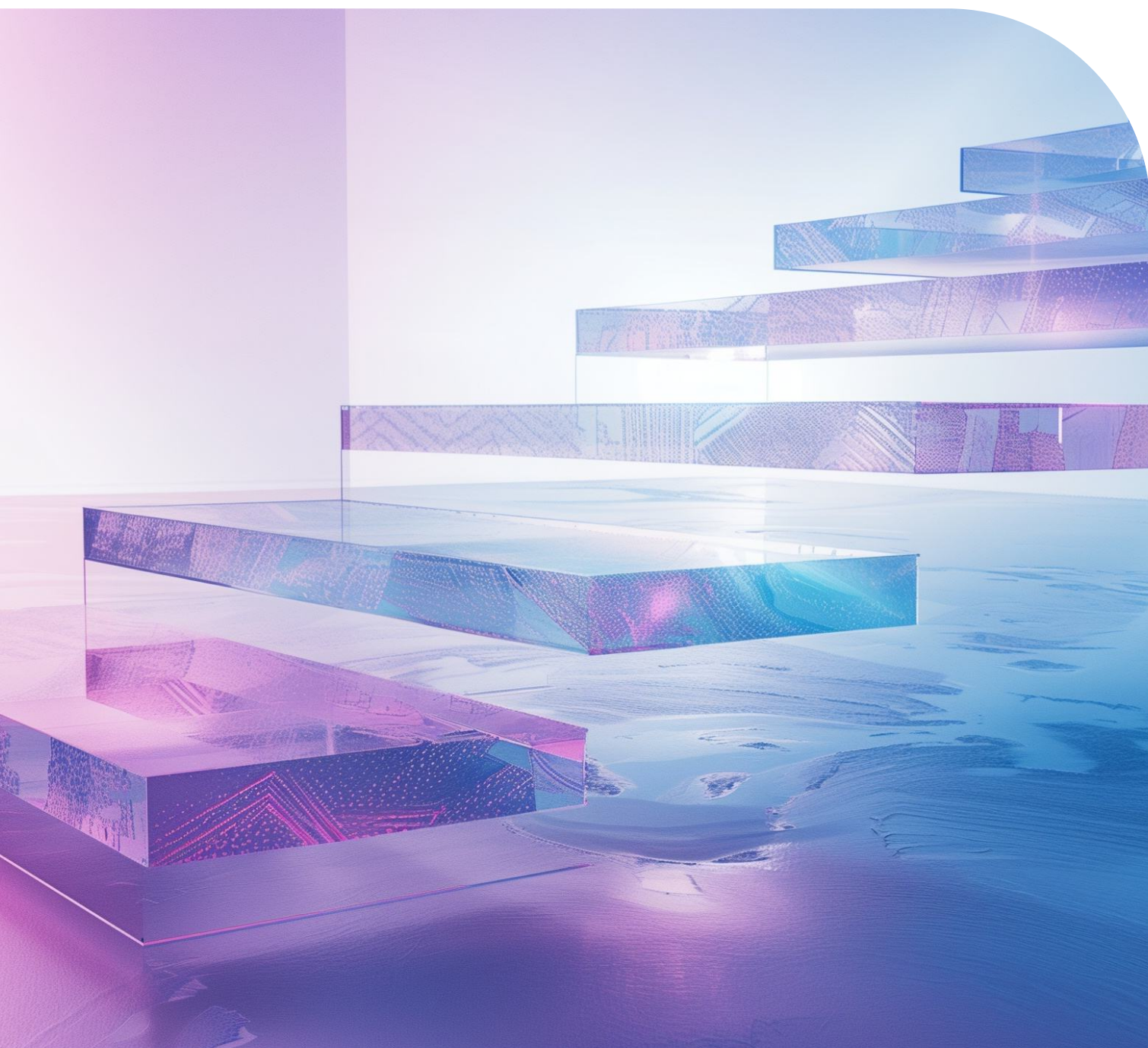


AI対応の政府の構築

——・ リーダーにとって不可欠なアクションプラン



一見したところ

➤ 政府が市民のためにサービスを提 供し、競争力を維持するには、AIの準備が必要で す。

生成AIはすでに社会を変革しており、世界経済に数兆ドルの利益をもたらし、2040年まで毎年 0.1～0.6 %の労働生産性向上を可能にする可能性があります。¹ 政府がリスク管理に注力しているのは当然ですが、このテクノロジーは公共サービスの生産性を高め、より質の高い仕事を提供する大きな可能性も秘めています。

➤ トランスフォーメーションにはリーダーシップが 必要です。政府やAIにとって最善のシナリオが自 ダイナミックに起こるわけではありません。

AIがより効率的で効果的な公共サービスをサポートする未来を実現するためには、AIを活用する政府の能力を構築する必要があります。

➤ Apoliticalの2024年の世界的な調査によると、公務 員の15 %のみがAIのトレーニングを受けていま す...

現代の最も変革的なテクノロジーであるにもかかわらず、AIの進化を理解し、それに追いつくためのスキルと知識がなければ、政府は遅れる可能性があります。市民へのサービス提供を変革するまたとない機会を逃してしまう可能性があります。

➤ このレポートは、基盤から加速、規模拡大まで のプロセスのすべての段階における政府リー ダーのための行動計画を示しています。

➤ 実用的なAI対応フレームワークが含まれていま す。

このフレームワークは、リーダーがチームと組織を、生成AIの大規模で責任があり、倫理的な使用に向けて導くのに役立つように設計されています。各章には、政府、組織、またはチームのAI準備状況を評価し、次のステップを特定するためのチェックリストがあります。

➤ このレポートでは、世界中のデータ、洞察、インタビュー、例を活用して、リーダーシップの3つの分野に焦点を当てています。

➤ 「戦略」とは、AIが政府のために何を実現できるかを理解し、そこに到達する方法を計画することです。

パイロットを実行し、統合とコラボレーションを追求することは、戦略的な透明性を達成するための重要なステップです。この章は、エストニアとブラジルの洞察に基づいています。

➤ 政府のAI能力を構築するには、「人とスキル」が不可欠です。

チームのAIスキルに投資し、実験を促進し、実践コミュニティを促進するリーダーは、AIに自信のある文化を達成するのに役立ちます。

➤ 「組織でのガバナンス」は、社内ガイドラインとガードレールが、急ぎすぎることと慎重すぎるもののリスクのバランスをとるのにどのように役立つかを探ります。

AIの「責任ある使用」を定義し、AIの麻痺を回避し、リスクを積極的に管理し、ダイナミックな技術のためのダイナミックなガバナンスを確保することが政府にとって重要となるでしょう。

➤ AI対応の政府は、熟練した政府です。

生成AIの進化は、政府が労働力の能力を構築するために、スピードと規模でトレーニングを優先する必要があることを意味します。政府にとって、公共部門を理解している信頼できる専門家からの正式な学習が重要になりつつあります。しかし、AIの進化のペースに追いつくためには、ピアツーピアコミュニティなどを通じて非公式の学習を可能にすることでこれを補完する必要があります。

➤ AI対応の政府は、AIのより良いユーザーであり、より良いバイヤーであり、より良い規制者です。

政府職員全体にAIへの信頼を築くことは、管理負担の軽減、より戦略的で持続可能な調達、納税者の税金の価値の向上、そして最終的には市民にとってより良い結果をもたらすことを意味します。

Robyn Scottからの歓迎

Apoliticalは、160か国の25万人の公務員と政策立案者が使用する、政府向けのグローバルネットワークと学習プラットフォームです。当社の 政府AIキャンパス は、世界中の政府でのAIの卓越性を実現する、信頼されているハブです。

世界中の政府のリーダーと話すとき、AI自体を実際に使用している人がほとんどいないことに驚いています。



これは重要です。多くの場合、彼らは慎重になったり、心配したりします。政府指導者として、公共サービスの責任の重さを感じています。何から始めればいいかわからないこともあります。AIが自分たちのチームや部署の仕事にどのような影響を与えるのか、まだ理解していません。しかし、AIの力を抽象的に完全に理解することはできません。自分でテクノロジーを使ってみる必要があります。

政府がAIに対応するためには、AIに自信のある従業員全体の文化を築く必要があります。それを達成するために、公務員には、リスクを積極的に管理しながら、政府や市民に最高のAIを提供できるスキル、知識、ネットワークが求められています。この方向性を設定できるのはリーダーだけですが、政府におけるAI変革を主導することは孤立感を感じる場合があります。

Apoliticalは、創設者であるロックフェラー財団とGoogle.orgの支援を受けて、公務員のスキルを向上させるこの緊急かつ世界的なニーズに対応して、2023年に 政府AIキャンパス を立ち上げました。政府AIキャンパス は、政府のための信頼できる知識と学習のハブです。

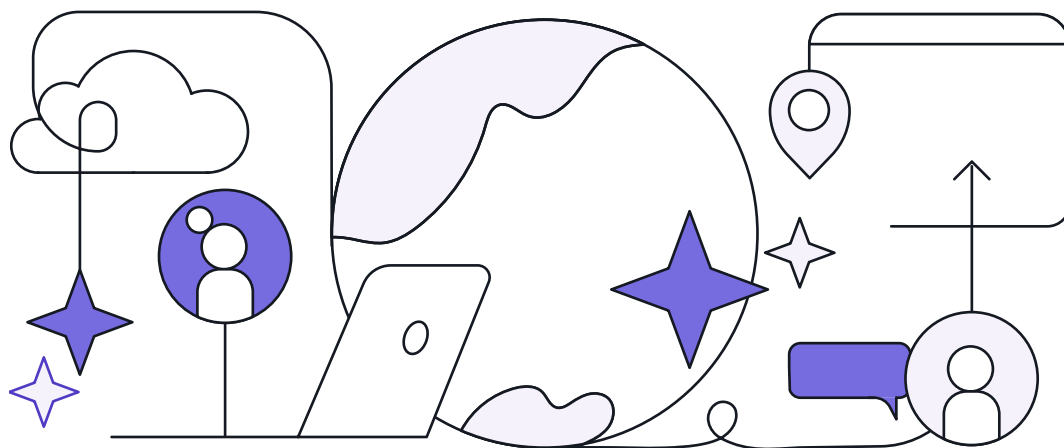
世界の2億人の公務員が、この技術を管理し、適用しています。1年以内に、13,000人以上の公務員が、AI Campusのソートリーダーシップの記事、イベント、短期コースを利用しました。この最初の成功に基づいて、これらの貴重なリソースを大幅に開発し、スケールアップします。

AI Campusのコンテンツをさまざまな国の状況に適応させ、スペイン語、フランス語、イタリア語、ポルトガル語、アラビア語、韓国語、日本語を含む10言語に翻訳することを含め、今後2年間で100万人の政府関係者を支援することを目指しています。

AI キャンパスの活動やユニークなコミュニティからのデータを通じて、私たちは公務員が何から始めればいいのか、何を学べばいいのか、どのようなスキルを身につければいいのか、あるいはAIユニットを導入した後に何を優先させればいいのかに頭を悩ませているのを耳にした。公務員は研修や支援の必要性を認識しており、積極的に学ぶ機会を求めている。Apoliticalのグローバルな 政府におけるAI実践コミュニティのメンバー は、絶えず変化する状況に対応するための洞察とリソースを共有するために毎日相互に交流しています。このアクションプランは実用的で役立つと確信しています。この本は特に、政府のリーダーがAIの機会をナビゲートするのに役立つように設計されている。

そして、どのような状況であれ、どの段階のAIジャーニーであれ、挑戦するのです。このフレームワークは、チームと省庁が生成AIをうまく活用し、リーダーシップの3つの主要分野（戦略、人材とスキル、組織でのガバナンス）にわたって責任あるイノベーション文化を育成できるようにするための実践的な一連のプロンプトを提供します。

このアクションプランをチームと共有し、政府のAIのプロセスを構築するために使用してください。Apoliticalチームは、この作品をさらに発展させられるよう、皆様からのフィードバックを常に歓迎します。このレポートの最後のページには、フィードバックを送信するためのメールアドレスが記載されています。



目次

公務員は、生成AIに楽観的で好奇心旺盛です	07ページ
AI対応フレームワーク	09ページ
リーダーシップの分野その1：戦略	16ページ
リーダーシップの分野その2：人とスキル	23ページ
リーダーシップの分野その3：組織でのガバナンス	29ページ
最初の一步を踏み出す	38ページ
リソース	39ページ
方法論	40ページ
参考文献	41ページ

重要用語

✧ 生成AI

「AI」は、さまざまな種類のテクノロジーを表す包括的な用語です。このレポートは、テキスト、画像、音声などの新しいコンテンツを作成できるAIのサブセットである生成AIにのみ焦点を当てています。このレポートでは、生成AIと生成AIツール（ChatGPT、Gemini、Microsoft CoPilot、Claude、Midjourneyなど）の省略形として、「AI」と「AIツール」を使用しています。

🧠 機能

能力の構築とは、政府チーム、部門、または組織で責任を持って効果的に生成AIを使用するために必要な集合的なスキル、専門知識、および行動を意味します。能力を構築することは、組織にとって新しい言語を学ぶことと同じです。これは、関連する文脈での継続的な練習を必要とする継続的な共同作業です。

🏠 組織でのガバナンス

当社は、立法や規制の状況ではなく、政府で生成AIを使用するための内部ガイドラインやポリシーを説明するために「ガバナンス」を使用しています。このフレームワークは、人材とスキルのアプローチを取っています。政府がAI対応を実現するために、政府の現在および将来のAI技術の目標に基づいて、生成AIを効果的かつ責任を持って使用する方法を定義できる公務員が求められています。

公務員は、生成AIに 楽観的で好奇心旺盛です。 政府はこの機会を活かす ことができます。

25万人の公務員からなるApoliticalのユニークなグローバルコミュニティからの2023年と2024年のデータによると、公務員はすでに生成AIを試しています。政府は、真に変革をもたらす組織能力を構築するこの機会を逃すべきではありません。

AIは、市民のための政府を変革する可能性を秘めています。今後10年間に生成AIを広く採用すると、数十億ドルの生産性が向上し、市民により良く効率的なサービスを提供するのに役立ちます。²しかし、能力の「大幅な強化」がなければ、「ほとんどの政府、特に発展途上国の政府」は生成AIの目標を実現するのに苦労します。³

\$1.75

年間1兆ドル

2033年2月までに、公共
サービスにおける生成AI
からの推定生産性向上



Apoliticalが世界160か国25万人の公務員を対象に実施した最近の調査では、AIツールが公務員の仕事にどのような変化をもたらしているかを理解することに重点が置かれました。

これらは、Apoliticalの2024年度、政府における生成AIに関する調査（2024 Generative AI in Government Survey）の主な調査結果です



公務員の大部分は、政府におけるAIの将来的な使用に楽観的です

調査回答者の64%は、「私は政府におけるAIの将来的な使用に楽観的です」という声明に「同意」または「強く同意」しています。



公務員はAIを活用しているが、指導や訓練が不足している

調査回答者の59%が職場でAIツールを使用していますが、公式のガイダンスを受けているのは35%のみで、トレーニングを受けているのは15%のみです。



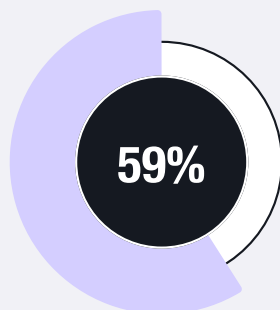
AIをまだ使用していない公務員にとって、ガイダンスとトレーニングが不十分であることが最大の障壁です

AIツールを使用していない調査回答者の27%が、使用が許可されているかどうかを知らず、24%が使用方法を知らず、12%がどのツールを使用すべきかを知りません。

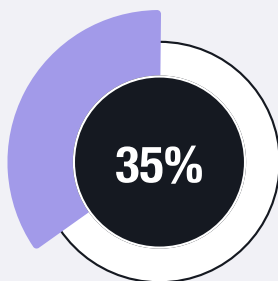
公務員はAIを使用していますが、ガイダンスとトレーニングが不足しています

Apolitical調査、2024年5月

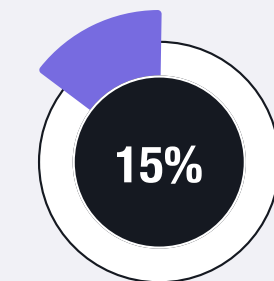
職場でのAIの使用



ガイダンスを受けました



トレーニングを受けました



公務員は、より効率的で効果的なサービスを提供するために、生成AIの恩恵を受ける準備ができています。しかし、個人の好奇心を活用し、それを機関の能力に変換するには、政府のリーダーからの戦略と計画が必要です。長期的な成功は、政府のリーダーが組織全体の能力とスキルを構築するために包括的で段階的なアプローチを取ることに依存しています。

では、リーダーはどこから始めるべきでしょうか？

政府が迅速かつ大規模な変革を実現するという野望を損なうことなく、倫理的かつ責任を持って生成AIを使用するにはどうすればよいのでしょうか？

AI対応フレームワークは、政府のリーダー向けにこのコースを計画するのに役立つように設計されています。

政府向けの実用的な AI対応フレームワークの導入

リーダーは、AIに対応可能な労働力を構築するための、明確なロードマップを必要としています。このフレームワークは、プロセスのすべての段階で戦略、人材、ガバナンスをどのように考えるべきかを示しています。

政府が基盤に投資し、公共部門全体でAIの実装を開始すると、多くの機会が生まれます。



Keegan McBride博士、Oxford Internet Institute、AI、政府、政策の講師。⁴

フレームワークの焦点は内部です。その理由はこうだ。

政府AIキャンパスの最初の年に収集した洞察を基に、今後10年間で生成AIを正常に採用するために必要な組織全体の機能をリーダーが構築できるようにするためのフレームワークを作成しました。

AIは、公共サービスを変革し、政府に多大な節約をもたらす可能性を秘めています。しかし、政府で適用されている生成AIの実際のユースケースはまだかなり限られており、市民向けの公共サービスにAIを「誤って」適用するリスクは高いです。

政府機関は、まず内省することからAI導入のプロセスを始めることができます。AIをより広く展開する前に、政府は、内部プロセス、ワークフロー、日常業務の変革に最初に焦点を当て、AIの使用方法に関する組織的な理解、スキル、経験を構築する必要があります。

フレームワークの使い方

どの国や政府も、AIが自国の公共サービスや市民へのサービス提供にどのような意味を持つかを理解しようと努めている。フレームワークは、急速に変化する環境で価値があり、独自のコンテキストに適応できるように設計された実用的なツールです。

➤ このフレームワークは、主に次のような政府のリーダーと意思決定者を対象としています：

- 各省庁の長
- 局長
- 政策立案者

➤ また、次のような運用上の責任を負う方にも役立ちます。

- チームを持つミッドレベルのマネージャー
- 能力と学習と能力開発のリード
- 政府の人事担当者

AI対応の政府を構築するための3つの段階を紹介します。

基礎

このレベルでは、政府は生成AIが組織にどのように影響するかを理解しています。彼らは、AIに有能で自信のあるチームを構築し、「AIの責任ある使用」が何を意味するかについての共通の定義を保持するための学習パスを開発しました。

加速度

この段階に進む政府は、効率を向上させ、公共サービスを強化するために、生成AIアプリケーションをテストするためのパイロットを実施しています。シニアリーダーは、実験とコラボレーションを促進する文化をモデルにしています。AIツールを監視、緩和、管理するための内部プロセスが設計されています。労働力の継続的な学習とスキルアップが導入されています。

スケール

この段階に達した政府機関は、生成AIを社内ワークフローや公共サービスに統合し、パフォーマンスと影響を改善します。公務員は、AI技術のより良い利用者となるため、積極的にAIスキルを向上させます。生成AI使用のガイドラインは定期的に見直され、更新されています。

各段階で、フレームワークは3つのリーダーシップ領域を強調します。



戦略

生成AIの大規模な採用に向けて組織を導く明確なロードマップを定義します。



人材とスキル

政府職員は必要なスキルと知識を身につけて、生成AIを効果的に活用し、学習を続けます。



組織でのガバナンス

政府の業務における生成AIの責任と倫理的な展開を管理するための堅牢なガイドラインとプロセスを確立します。

政府における各リーダーシップ分野（戦略、人材とスキル、組織でのガバナンス）は、異なる段階にある可能性がありますか？

そう、異なる作業領域が異なる速度で進行する可能性があります。AI対応の政府は、AI対応のすべての段階で複数のステークホルダーと協力することで、サイロを打破し、複雑な問題に対処するリーダーによって構築されています。基盤から加速、そして最終的には規模拡大へと進む最も効果的な方法は、各段階を同時に開発し、チームや部門間の取り組みを調整することです。

各章には、政府のAI準備状況を評価し、次のステップを特定するのに役立つリーダー向けチェックリストがあります。

政府向けのAI対応フレームワーク


スケール


加速度


基礎



リーダーシップエリア1

戦略

統合とコラボレーション

パイロットを実行しています

生成AIとそれが組織にどのように影響するかを理解する



リーダーシップエリア2

人材とスキル

政府におけるAIに自信のある文化の構築

実験を奨励する

政府のチームのスキルを向上させる



リーダーシップエリア3

制度的ガバナンス

ダイナミックなガバナンスを確保し、ダイナミックなテクノロジーを実現する

リスクを積極的に管理し、学習内容を共有する

政治チームが「AIの責任ある使用」を定義できるように支援します



戦略

リーダーシップエリア 1



スケール

統合とコラボレーション

- AIを社内のワークフローや公共サービスに統合します。
- 新しい利用ケースを特定します。
- 外部および政府全体のソースから、洞察とアプリケーションを導入します。



加速度

パイロットを実行しています

- 政府の仕事への生成AIの積極的な適用をテストし、検証するために、内部実験（反復のラウンド）を設計します。
- 商業部門の同僚と協力して、組織のガバナンスに沿った調達および開発戦略を定義します。
- ツールとアプリケーションから得た学習内容を統合して、一般向けパイロットに情報を提供します。



基礎

生成AIとそれが組織にどのように影響するかを理解する

- 生成AIの現在の機能、限界、そしてリスクを把握します。
- 効率向上や能力開発、サービス提供の改善に影響を与える可能性のある分野を評価します。
- 公共サービス内での生成AIアプリケーションの実験を優先します。



人材とスキル

リーダーシップエリア2



スケール

政府におけるAIに自信
のある文化の構築

- 生成AIのスキルと専門知識を継続的に更新し、強化します。
- 現場の進展を積極的に追跡し、高度な学習機会に参加します。
- 他部門と協力して、生成AIを実装するためのセンターオブエクセレンスを作成します。



加速度

実験を奨励する

- 政府全体でピアツーピアのコラボレーションを促進するための実践コミュニティを作成します。
- 政府、外部の利害関係者、一般の人々など、他の同僚と協力して生成AIプロジェクトに取り組みます。
- アプリケーション、学習、ユースケースのポートフォリオを開発して、公務員が何が機能し、リスクを管理するかを明確かつ自信を持って再現できるようにします。
- 生成AIアプリケーションとアウトプットを確認および検証するため、チームをトレーニングします。



基礎

政府のチームのスキル
を向上させる

- 迅速なエンジニアリングなどのスキルを含む、生成AIテクノロジーの仕組みに関する基本的な理解をチームに提供します。
- AIの基礎に関する公務員の知識を開発するための役割固有の学習パスを提供します。これには、その機会と制限が含まれます。
- 学習のための組織的なサポートを確立します。



組織でのガバナンス

リーダーシップエリア3



スケール

ダイナミックなガバナンスを確保し、ダイナミックなテクノロジーを実現する

- ガイドライン、原則、パターン、ガードレールを維持および更新します。
- 文書化されたレビューとエスカレーションパターンを確立して伝え、責任あるAIの導入を管理します。



加速度

リスクを積極的に管理し、学習内容を共有する

- 包括的で機能横断的なガバナンス委員会を設置します。
- データガバナンスが、「有害事象」の定義や、それに対応するための原則と実践を含め、生成AIのアプリケーションを評価、分析、修正するように設定されていることを確認します。
- 選択から安全な廃止まで、生成AIツールのライフサイクルを管理するためのプラクティスを設定します。これには、展開前のテスト、定期的なチェック、誤用のエスカレーションパス、エラー修正、迅速な対応などのプロトコルが含まれます。
- 公務におけるAIツールの使用を開示し、伝達します。
- 生成AIの安全な採用を拡大するために、再使用可能なアーティファクトを識別、カタログ化、共有します。
- 「有意義な人間のコントロール」を実装するための役割とガイドラインを開発します。



基礎

政治チームが「AIの責任ある使用」を定義できるように支援します

- AIの使用を報告し、ライフサイクル全体で倫理的、プライバシー、IPの懸念に対応し、ガイドライン、原則、およびポリシーを作成し、組織全体に伝えます。
- 倫理的および法的な考慮事項に対処するための部門横断的に取り組みます。
- 環境影響評価、最小限のプライバシー侵害、技術成熟度、その他の関連パラメータに基づいて採用ガイドラインを定義します。

戦略

AIで長期的な成功を達成するためには、技術的な習熟も重要ですが、もっと大事なものは、AIがチームや政府にどのような成果をもたらすかを明確にし、そのための道筋を計画することです。

生成AIとそれが組織にどのように影響するかを理解する

リーダー向け 基礎レベル チェックリスト

- ✓ 生成AIの現在の機能、制限事項、およびリスクを理解します。
- ✓ 効率の向上、能力の開発からサービスの提供の改善まで、影響を与える可能性のある分野を評価します。
- ✓ 公共サービス内の生成AIアプリケーションの実験を優先します。

生成AIの専門家である必要はありません

目的に合ったAI戦略の基盤には、テクノロジーの仕組みに関する基本的な理解と、組織の中核となる使命と目的の達成を結び付けることができるリーダーが必要です。⁵

生成AIは、ヘルスケア、教育、環境保護、都市計画、インフラストラクチャなどの政策分野にプラスの影響を与える可能性を秘めています。しかし、市民がこれらの利益を享受する速度は、公務員の仕事を合理化する政府の能力に依存します。

30%

世界の公務員が基本的な管理タスクに費やす平均時間。⁶



官僚的なシステムやプロセスのない政府を想像してみてください。公務員が有意義な仕事により多くの時間を費やせるようになります。生成AIは、政府がその理想に近づくのにどのように役立ちますか？

ChatGPT、Claude、Gemini、Microsoft Co-Pilotなどの生成AIツール生産性を向上させ、より質の高い仕事に貢献することを示す証拠が増えています。⁷

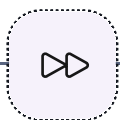
政府のタスクを変革する

Apoliticalの世論調査によると、公務員は主に研究や執筆の作業に生成AIを活用しており（40%）、少数（17%）が政策やサービスの提供におけるより戦略的なユースケースの開発に重点を置いています。

現在、政府の仕事をサポートするために生成AIが使用されている6つの一般的な方法：



公共サービスとエンゲージメントのスピードと効率を向上させる



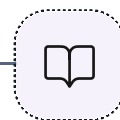
手動プロセスを削減して従業員の時間を最適化



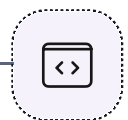
研究と執筆スキルを向上させる



意思決定者に力を与える洞察を引き出す



社内のナレッジマネジメントを改善する



コード作成をサポートし、開発を加速する

2024年、19,000件の米国政府のタスクを分析した結果、「創造的な難易度が中程度に高く、コンテキストの変動性が中程度で、正確性が中程度」の作業が、生成AIの良い候補になり得ることが判明しました。⁸

しかし、AIに過度に依存している組織は、「運転中に眠りに落ちる」リスクがあります。⁹ 日々の仕事の中で特定の問題に直面している公務員の専門知識に代わるものではありません。⁷

AIのユーザーとしての政府に関しては、オックスフォード大学ブラバトニック行政大学院（英国）の実践研究員兼デジタル変革教育ディレクターであり、シンガポール政府の元政策立案者であるAaron Maniam博士は、「私たちが問うべき本当の質問は、『人間はAIに置き換えられるか？』ではない」と示唆しています。しかし

AIが責任を持って、高レベルの品質で行うことができるのは、仕事のどの側面でしょうか？



Aaron Maniam 博士、世界経済フォーラムの技術政策の未来に関するグローバル・フューチャー・カOUNシルの共同議長、OECDの人工知能(AI)の未来に関する専門家グループのメンバー

「何ができるのか、何ができないのかを知る必要があります」と Maniam博士は言います。

「AIが得意とする機能をできるだけ多くAIに実行させ、人間の認知的、感情的、帯域幅の負担を軽減します。そうすることで、人間の認知的、感情的、帯域幅的な負担を軽減し、人間は、思考、判断、評価、より高度な判断といった、人間の心が持つ本来の役割に集中することができます」

パイロットを実行しています

読者向け
加速レベル
チェックリス
ト

- ✓ 政府の仕事への生成AIの積極的な適用をテストし、検証するために、内部実験（反復のラウンド）を設計します。
- ✓ 商業部門の同僚と協力して、組織のガバナンスに沿った調達および開発戦略を定義します。
- ✓ ツールとアプリケーションから得た学習内容を統合して、一般向けパイロットに情報を提供します。

ジェネレーティブAIの導入はプロセスであり、近道ではない

多くの政府が生成AIパイロットのプロジェクトを進めています。AIアプリケーションをテストすることは、より正式で公的なパイロットが価値があるかを判断するために不可欠です。

内部パイロットでは、公務員が市民に影響を与えず、政府の既存のシステムに負担をかけない方法で生成AIをテストできますが、デジタル政府プロジェクトで目的を完全に達成しているのは20%未満であるため、多くのリソースが危険にさらされることがよくあります。³ 実験に時間を費やすことは、先を急ぐ政府にとっては直感に反するように思えるかもしれません。しかし後にコストのかかるようなUターンを防ぐことになります。

購入するのか、それとも開発するのか？

内部での実験の実施は、公務員のAIスキルの構築とガバナンスプロセスの成熟と密接に関連しており、テクノロジーと外部パートナーへの過度の依存を防ぐことにつながります。¹⁰

政府は、将来のAI機能を構築する際に重要な選択肢に直面しています。コンテキストに最も適した生成AIソリューションが外部から調達されるか、社内で開発されるかです。

リーダーは、政府のニーズと優先順位を考慮して、この質問を慎重に評価する必要があります。政府がどのような道を選ぶかにかかわらず、内部の専門知識を開発し、外部関係を構築することで、健全な意思決定とリソース配分が保証されます。

大規模言語モデルで各国の言語を表現するための戦略的投資

生成AI（大規模言語モデル、LLM）を支えるテクノロジーとその開発を理解することが不可欠です。英語データは現在、LLMのトレーニングに使用されるほとんどのデータセットを支配しています。¹¹ しかし、いくつかの国では、政府と業界の協力を得て、生成AIソリューションの言語的多様性を改善するためのイニシアチブに投資しています。



エストニア、デンマーク、スロベニア、³ ナイジェリア、¹²... 南アフリカ、¹³ ケニア¹⁴とアラブ首長国連邦¹⁵は、母語言語技術に投資しています。



アイスランドは、OpenAIと提携して、アイスランドのスピーカーにサービスを提供するChatGPTの能力を向上させました。³



シンガポールは、政府主導の大言語モデル（LLM）、「東南アジア言語を1つのネットワークに」（SEA-LION）を開始しました。³

国が犯しうる最大の過ちのひとつは、現地の状況を考慮せずに、他国で有効な [A] ソリューションをそのまま採用することです。

国際電気通信連合とユネスコが設立した官民パートナーシップである持続可能な開発のためのブロードバンド委員会のAI能力構築に関するワーキンググループ¹⁰

AI対応を最新技術の導入と同一視すると、政府のリーダーが規模拡大する途中で行き詰まるリスクがあります。真の変革は、生成AIソリューションが成功可能な、特定の状況を理解することにあります。

AIは、より広範なデジタル化戦略の1つのコンポーネントです

公務員の技術とデータスキルを含む基礎となるデジタルおよびデータインフラストラクチャに対処することは、政府がAIを準備するプロセスにおいて重要な要因です。¹⁰

最先端のサイバーセキュリティ、高速コンピューター、倫理基準、信頼性の高いインターネットは重要ですが、しばしば欠落しています。これらの基盤がなければ、生成AIは組織の有効性と効率性において最大の利益をもたらすことはできません。



Eva Maydell氏、欧州議会議員、世界経済フォーラムのヤンググローバルリーダー、EU AI法の主要交渉担当者の1人

Eva Maydell氏の政策の優先事項には、革新と新技術の使用が含まれ、欧州の競争力をサポートし、テクノロジーと民主主義の分野で同じ考えを持つグローバルパートナー間の協力を促進します。彼女は、組織がジェネレーティブAIの活用の初期段階にある政府のリーダーたちに、「最先端のユースケースよりも基礎から始める」ことを提案している。



Pedro Masson Sesconetto Souza氏は、ブラジルの主要な公立学校であるENAPの高等研究所のデータサイエンスのゼネラルコーディネーターであり、同国の1,100万人の公務員のトレーニングを担当しています。ブラジル初の一般向けジェネレーティブAIパイロットの立ち上げに携わる。

Masson氏は、政府がAI対応フレームワークの加速段階に進むにつれて、リーダーがどのように成功を測定できるかを共有しています。民間部門が「顧客バリューチェーン」と呼ぶものに目を向ける中、Masson氏は「改善しようとしているプロセスやタスクのステップをマッピングして、生成AIがその道のりを短縮したかどうかを特定する」ことを提案しています。タスクを完了するのに以前は5ステップかかっていたのに、今は2ステップで済むようになったとしたら、その測定結果から、AIの使用によって能力が向上しているかどうかを確認できます」

統合とコラボレーション

リーダー向け スケールレ ベルチェッ クリスト

- ✓ AIを社内ワークフローと公共サービスに統合します。
- ✓ 新しいユースケースを特定します。
- ✓ 外部および政府全体のソースから洞察とアプリケーションをインポートおよびエクスポートすることにより、コラボレーションの取り組みを拡大します。

エストニアのAI導入初期から学ぶ戦略

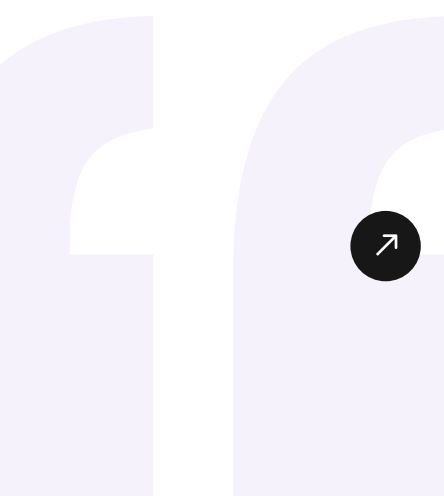


エストニアは2018年に最初のAI戦略を策定しました。2度の改訂を経て、社会全体のアプローチを採用した新しいAIおよびデータ戦略が策定されました。アポリティカルは、エストニア経済通信省の最高データ責任者であるOtt Velsberg博士にお会いし、AIのダイナミックな世界における政府リーダーとしての経験について語っていただきました。

質問：21世紀において、政府を構築するために、AIファーストのアプローチを採用することが不可欠なのはなぜですか？

「2030年までに、すべての個人が教育、メンタルヘルス、その他の分野向けのパーソナライズされたデジタルアシスタントを持つ政府を想定しています。医師や警察官などのプロフェッショナルは専門のアシスタントを持ち、より単純な作業を自動化し、人間が担当する作業を最適化します。しかし、この楽観的な未来を実現するには、堅実な基盤、リスクの理解、および社会的データリテラシーの向上が必要です」

質問：政府におけるAIの導入を成功させるために、リーダーは何を知る必要がありますか？



AIで長期的な成功を達成するには、組織の完全なコミットメント、堅実な構造、ビジネスとデータサイエンティストの役割を明確に理解する必要があります。GPTのようなテクノロジーを展開するだけではありません。

「AIの実装は純粋に技術的な問題であると捉えられることがあります。実際には、効果的なコラボレーションが重要です。政府機関は分野の専門知識を持っているため、プロジェクトの範囲の定義や結果の検証を支援する上で重要な役割を果たします。さまざまな国で働いた経験から、迅速な成果を求める共通の願望を観察してきました。このパターンは、AIの実装に伴う複雑さが広く過小評価されていることを反映した、世界的な課題です」

質問：政府が独自のAI戦略を検討している場合、今後6年間の優先事項は何ですか？

「当社の戦略は、データ駆動型の経済と社会、AI駆動型の政府と社会、信頼できる人間中心のAIとデータガバナンスの3つの柱に基づいています」

人材とスキル

AIに自信のある政府は、テクノロジーのより良いユーザーであり、より良いバイヤーであり、より良い規制者です。その能力を構築するには、スキルとトレーニングが不可欠です。AIスキルを受け入れ、実験を促進し、実践コミュニティを促進するリーダーは、AIに自信のある文化を達成するのに役立ちます。

リーダー向け 基礎レベル チェックリス ト

- ✓ 迅速なエンジニアリングなどのスキルを含む、生成AIテクノロジーの仕組みに関する基本的な理解をチームに提供します。
- ✓ AIの基礎に関する公務員の知識を開発するための役割固有の学習パスを提供します。これには、その機会と制限が含まれます。
- ✓ 学習のための組織的なサポートを確立します。

政府のチームのスキルを向上させる

公務員の知識とスキルは重要な政府リソースです

AI対応の政府は、生成AIが何を行うことができ、どのように使用するかについて訓練された労働力によって支えられています。

基礎的なAIスキルを備えた公務員は、社内のデジタルおよびデータの専門家の専門知識を活用して、部分的または全体的に合理化する必要があるタスクとワークフローを特定し、政府のリソースを最大限に活用できます。また、生成AIアプリケーションがサービスを提供する人々にどのように影響するかを理解することで、公務員は政府のイノベーションが公共の利益を保護することを保証できます。¹⁰

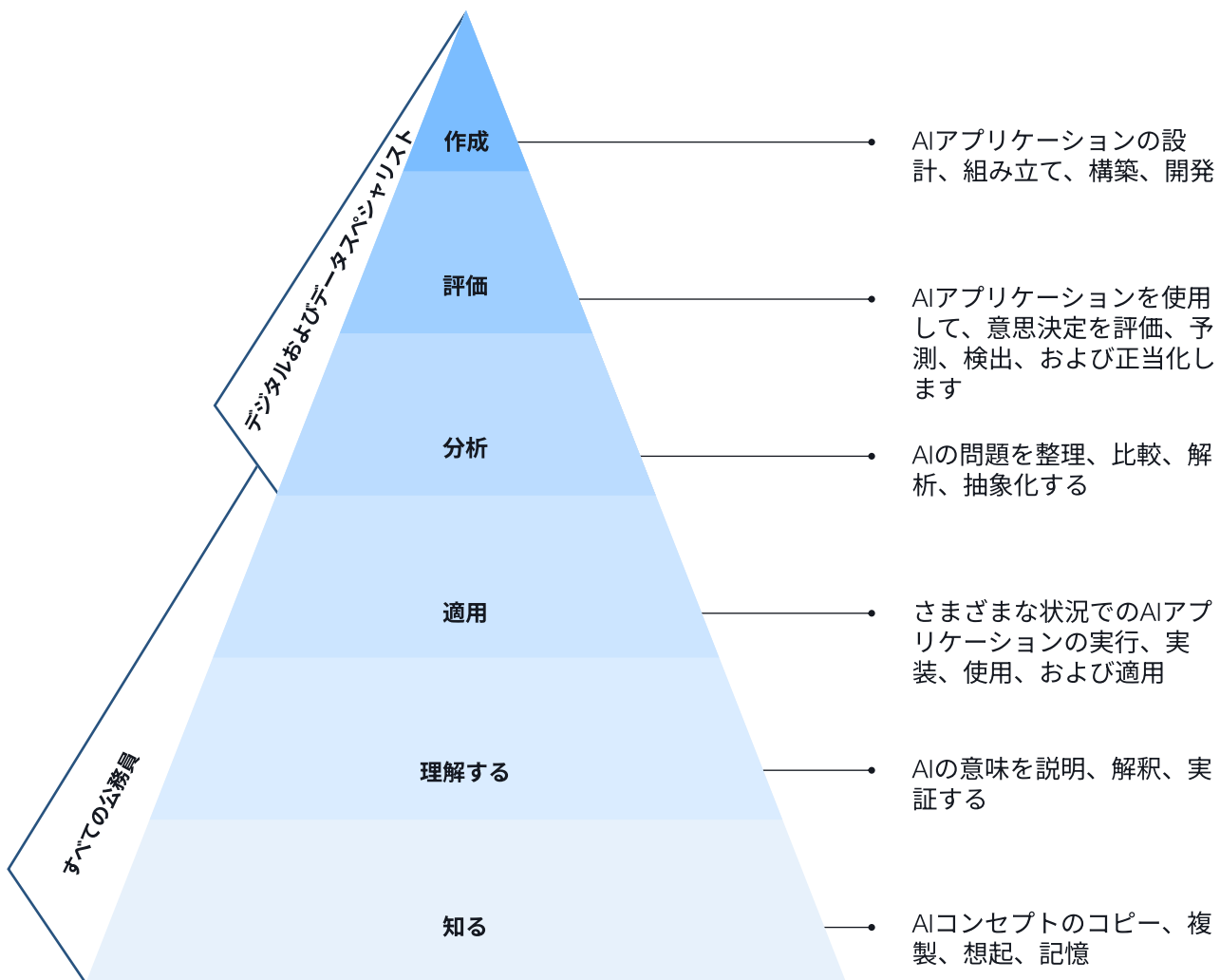
AIリテラシー

AIの可能性を見て、それを開発してテストし、[そのシステム]を組織に統合する能力。¹⁰



政府におけるAIスキルの階層

Balbo Di Vinadio他から適合。(2022) 10



実験を奨励する

リーダー向け 加速レベル チェックリスト

- ✓ 政府全体でピアツーピアのコラボレーションを促進するための実践コミュニティを作成します。
- ✓ 政府、外部の利害関係者、一般の人々など、他の同僚と協力して生成 AI プロジェクトに取り組みます。
- ✓ アプリケーション、学習、ユースケースのポートフォリオを開発して、公務員が何が機能し、リスクを管理するかを明確かつ自信を持って再現できるようにします。
- ✓ 生成AIアプリケーションとアウトプットを確認および検証するため、チームをトレーニングします。

実験することで自信と経験を築くことができます

ほとんどの公務員はすでにAIツールを使用しており、ほぼ半数が生成AIが自分たちの役割をより効果的かつ効率的にするのに役立つと信じています。しかし、Apolitical が調査した公務員の大多数は、この技術を試す権限が与えられていないと感じています。

53%

の公務員は、生成AIを試す権限が与えられていないと感じています。



実践コミュニティの力を活用する

実践コミュニティは、迅速で非公式な応用学習のための強力なツールです。潜在的な応用範囲の広さを示すために、世界中の公務員からの洞察とアイデアをいくつか抜粋して紹介しました。

生成AIが自分たちの仕事にどのように役立つかについて、公務員が共有した内容は次のとおりです



従業員の未開発の才能を発掘します。履歴書から情報を収集し、転用可能なスキルや、採用された仕事には必要ではないが将来の機会に有利になる可能性のあるスキルを特定することに役立ちます。

カナダ、女性と男女平等担当上級顧問 



政策やサービスの共同設計に参加するさまざまなグループの人々にとって、複雑な情報をより包括的かつアクセスしやすいものにします。また、サービス設計におけるサービスブループリントとジャーニーマップの適切な初稿を作成することで、スタッフはアイデア創出や共同作業による意味づけに多くの時間を費やすことができ、このような資料の作成に費やす時間を減らすことができます。

英国、スコットランド政府、デザイナー 



コンテンツとプロセスの調査のためのアイデアを生成します。たとえば、将来計画ワークショップの設計、比較青少年機関の特定、南半球で学ぶべき政策などです。

南アフリカ、西ケープ州政府、政策・戦略研究者 

3,000人以上の政府リーダーや公務員が参加する「AIと政府」実践コミュニティに 参加しましょう



政府におけるAIに自信のある文化の構築

リーダー向け スケールレベ ルチェックリ スト

- ✓ 生成AIのスキルと専門知識を継続的に更新し、強化します。
- ✓ 現場の進展を積極的に追跡し、高度な学習機会に参加します。
- ✓ 他部門と協力して、生成AIを実装するためのセンターオブエクセレンスを作成します。

例による先導

AIに精通し、AIに自信のある政府職員を育成するのは一夜にしてできるものではありません。これは、新しい考え方と新しい働き方を必要とする長期的なコミットメントです。¹⁶

ほとんどの政府リーダーがAI対応への道を歩み始めたばかりであるため、私たちはシンガポールの戦略未来センター所長のJeanette Kwek氏とカナダのOECD事務局長のJosée Touchette氏に、政府リーダーがAI時代のリーダーシップにどのように取り組むべきかについて尋ねました。



Jeanette Kwek氏、戦略未来センター所長、シンガポール



Josée Touchette氏、事務局長、OECD、カナダ

質問：リーダーは、生成AIなどの新しいテクノロジーの実装に向けて、イノベーションとオープンな文化をどのように作り出すことができますか？

Kwek氏：最も重要なことは、好奇心を示し、判断を一時停止することです。チームに次のような質問をします。「このように生成AIを使用する理由は何ですか？どのように機能すると思いますか？なぜ機能すると思いますか？」これらの質問だけでも、より革新的な文化を創造するための良いきっかけになります。

Touchette氏：まず、チームに協力的、オープン、革新的であってほしいと思うなら、テクノロジーに関係なく、そのような文化を育み、評価する必要があります。テクノロジーは、既存のものを加速させるだけでしょう。第二に、イノベーションが成功するためには、間違いや失敗を受け入れなければなりません。なぜなら、それは学習だからです。明確な境界線を設けて、公務員がイノベーションを追求しても罰せられないという意識を植え付けることが本当に重要になります。

質問：生成AIの使用を加速するために、政府にはどのような新しい職務が必要ですか？今後5年間で、これらの役割はどのように進化すると思いますか？

Kwek氏：この役割には、生成AIがどのように作業を強化できるかについて、エンドユーザーに理解してもらうことが含まれると思います。例を挙げます。政府のテクノロジーエージェンシーのプロダクトマネージャーは、プロダクトエンジニアとエンドユーザーの間の翻訳者のような役割を果たします。「翻訳者」と呼ぶ理由は、これらの役割を担う人々がエンジニアの言語と、デジタル製品を使用しなければならないポリシー担当者の言語の両方を話さなければならないからです。

Touchette氏：新しい役割が必要ですか、それとも新しいスキルですか？デジタルスキルは役立ちますが、コラボレーションを成功させるにはソフトスキルも必要です。これらのスキルを組み合わせると、AIの導入が組織の使命に結びつきます。その結果、組織全体が前進するという意識が促進されます。そのために必要なのは新しい仕事ではなく、新しいスキルだと思います。

継続的な学習がAI導入の重要なイネーブラーである理由

政府機関は、今後数年間でAIユースケースを前例のない速度で開発することが期待されます。最も高度な「ダイナミックな能力」を備えた組織が繁栄するでしょう。ダイナミックな機能により、組織は変化する環境に対応できるよう、リソースと能力を適応させることができます。¹⁷ 継続的な学習は、このプロセスの基礎となります。

制度的学習は継続的であり、組織内のAIのガバナンスに統合されなければなりません。



組織は、AIが内部プロセスにどのように影響するか、スタッフがどのように適応するか、そして最も重要なこととして、市民にどのように影響するかを理解するために、AIの新しい展開ごとに学習する必要があります。しかし、AIを使用する政府の能力は、公務員の個々の能力によって支えられています。AIシステムを開発する技術者やエンジニアリングスペシャリストから、執筆、研究、データ分析などの日常業務をサポートするために生成AIツールを使用するリーダーやその他のスタッフまで。労働力全体にスキルアップが必要です。

AIテクノロジーが進歩し、より強力になるにつれて（コンピューターの高速化やデータセットの大規模化など）、個々の公務員や政府がAIを活用する新たな可能性が広がり続けます。速度を維持するために、公務員はこれらの新しい機能を最大限に活用する方法を学ぶ必要があります。

組織でのガバナンス

社内ガイドラインとガードレールは、急ぎすぎることと慎重すぎるもののリスクのバランスをとるのに役立ちます。AI技術の進歩の速さを考えると、AIに関してダイナミックな能力を構築することが政府にとって重要となるでしょう。

リーダー向け 基礎レベル チェックリス ト



AIの使用を報告し、ライフサイクル全体で倫理的、プライバシー、IPの懸念に対応し、ガイドライン、原則、およびポリシーを作成し、組織全体に伝えます。



倫理的および法的な考慮事項に対処するための部門横断的に取り組みます。



環境影響評価、最小限のプライバシー侵害、技術成熟度、その他の関連パラメータに基づいて採用ガイドラインを定義します。

政治チームが「AIの責任ある使用」を定義できるように支援します

公共部門における生成AIの使用を管理することは急速に進化している分野であり、世界のさまざまな地域で、政府にとってのリスクと機会のバランスに関するさまざまな見解に基づいて、さまざまなアプローチが模索されています。¹⁸

このレポートで「組織でのガバナンス」は、政府で生成AIを使用するための内部ガイドラインやポリシーについて説明しています。しかし、他の地域ではギャップが存在する一方で、一部の地域ではより広範なAIに関する法律や規制が方向性を決めつつあることは注目に値します。最終的には、特にデータ収集とデータ使用に関する新たな規制が、将来的に政府がAIをどのように使用するかを形作ることになるでしょう。⁵

政府におけるAIの麻痺の回避

➤

ガイドラインを提供しなければ、公務員は自らの危険を冒してAIを実験するか、この刺激的な新技術に対する混乱により何もできずに麻痺状態に陥るかのどちらかになります。



Eva Maydell氏、欧州議会議員、世界経済フォーラムのヤンググローバルリーダー、EU AI法の主要交渉担当者の1人

政府で生成AIを最大限に活用するには、潜在的なリスクを軽減しながら有効な環境を作り出す組織でのガバナンスを開発することが不可欠です。¹⁸AI準備の基礎レベルでは、これは政府の優先的な生成AIユースケースをベストプラクティスや既存の優れた行政の原則と整合させることを意味します。

生成AIに関連する十分に文書化された倫理的および法的な懸念には、データプライバシー、サイバーセキュリティ、偏見と差別、透明性の欠如、不正確な出力、公共の信頼の侵食が含まれます。

生成AIの潜在的なリスク

欧州議会理事会から適合（2023年）11

平等と公平性 > バイアスが検出されました...

効率性 > 高い費用が検出されました...

データセキュリティ > プライベートの問題が検出されました...

信頼性 > 不整合が検出されました...

市民の関与と信頼 > 信頼の喪失が検出されました...

公共の利益に役立つ > 民間の影響が検出されました...

品質 > 幻覚が検出された...

AIが公共部門の柱にもたらす潜在的リスク|

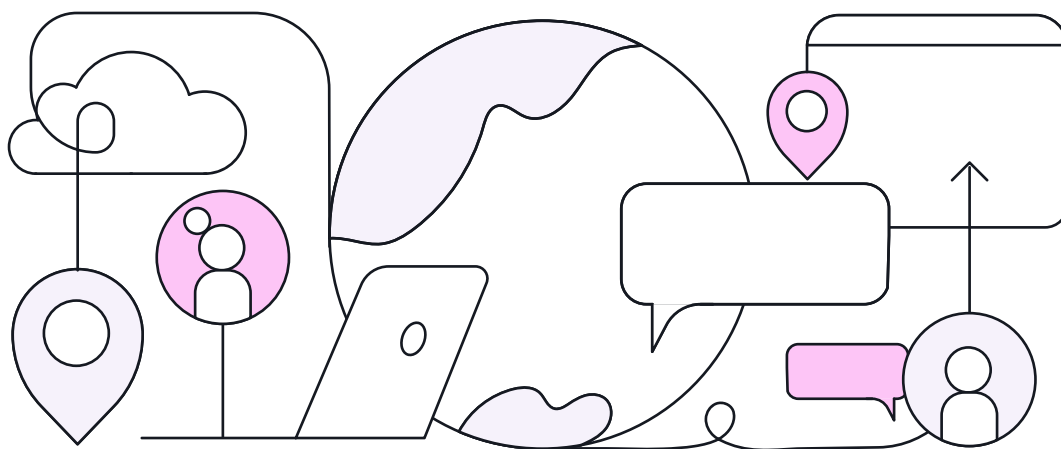


しかし、公務員がAIツールを使って調査や執筆を支援するなど、政府における初期のユースケースの多くは比較的低リスクである。¹⁹ 使用目的に合ったルールを作ることで、政府のイノベーションを阻害することを防ぐと同時に、労働力のスキルや専門性を向上させることができる。

注意が必要な場所もあれば、前進ではなく後退するリスクがある場所もあります。これらのセーフガードとコントロールのフレームワークをナビゲートするために必要なのは、違いを見分けることができ、それに応じて行動する権限を持つ機関の人々です。



Jennifer Pahlka氏、ホワイトハウスの元副最高技術責任者²⁰



リスクを積極的に管理し、 レッスンの共有

リーダー向け 加速レベル チェックリスト

- ✓ 包括的で機能横断的なガバナンス委員会を設置します。
- ✓ データガバナンスが、「有害事象」の定義や、それに対応するための原則と実践を含め、生成AIのアプリケーションを評価、分析、修正するように設定されていることを確認します。
- ✓ 選択から安全な廃止まで、生成AIツールのライフサイクルを管理するためのプラクティスを設定します。これには、展開前のテスト、定期的なチェック、誤用のエスカレーションパス、エラー修正、迅速な対応などのプロトコルが含まれます。
- ✓ 公務におけるAIツールの使用を開示し、伝達します。
- ✓ 生成AIの安全な採用を拡大するために、再使用可能なアーティファクトを識別、カタログ化、共有します。
- ✓ 「有意義な人間のコントロール」を実装するための役割とガイドラインを開発します。

ダイナミズムがAIのパフォーマンスの鍵となる理由

AIシステムは常に変化しているため、AIの準備には、ルールとガイドライン、およびガバナンス自体を、1回限りの「プロジェクト」ではなく、反復する「製品」として扱う必要があります。²⁰

政府のレガシーシステムと生成AIを統合することは、リーダーが取り組む必要がある技術的課題の1つですが、レガシー政府調達ガイドラインの制限は、採用プロセスのずっと早い段階でイノベーションの障壁となる可能性があります。「ペンや車を購入するようにソフトウェアを購入することは、インターネット時代にも良い考えではありませんでしたが、AI時代には壊滅的に悪い考え方です」と、ホワイトハウスの元副最高技術責任者であるJennifer Pahlka氏は警告しています。²⁰

優れたAIガバナンスは、政府のAI能力の向上にかかっています。

政府がAIのより良いバイヤーになるのを支援する

私のお気に入りのフレーズの1つは、政府はベンダーを見つけるのが得意であるだけでなく、良いバイヤーでもある必要があるということです。これは鍵となるスキル。



Aaron Maniam 博士、世界経済フォーラムの技術政策の未来に関するグローバル・フューチャー・カウンシルの共同議長、OECDの人工知能(AI)の未来に関する専門家グループのメンバー

「政府は、エンジニアリング、プログラミング、コーディングの技術リテラシーを持つ職員が必要です」 Maniam氏は、「これらの技術的に知識のある人たちは、何をすべきか、何をアウトソーシングすべきか、そして可能性のあるベンダーからの提案をどのように評価するかについて正しい質問をするでしょう」と強調しています。

提案やベンダーを評価するには、調達チームと契約チームが問題の技術に十分に精通している必要があります。「テクノロジーの使用とその調達には、より標準化された製品の調達とは異なる手法が伴うことを理解する必要があります...契約によって政府は長期にわたる義務に縛り付けられるべきではありません。これは、リレーショナルな契約を可能にし、その中でダイナミックな調整を行い、リアルタイムで技術を進化させることができることを意味します」

Maniam氏は、官僚主義を過度に強調することが、AIをナビゲートする上で大きな障害の1つであると考えています。

古いルールが十分に迅速に進化しないため、政府が技術の移行にうまく適応することを妨げてしまいます。

Maniam氏は、レガシー構造をもうひとつの障壁と見なしています。「政府は、これらのシステムのどの部分が適応すべきかを、把握する必要があります。これは、シンガポールが構築しようとしているスマートな国家インフラです。レガシー構造は、既存の慣行や考え方に囚われている場合、非常に危険な場合があります」

英国政府は生成AIの使用に関し、どのようなダイナミックなアプローチを取っているか

2024年1月、英国政府の中央デジタル&データオフィスは、「政府機関での生成AIの安全、責任、効果的な使用を導く」ための生成AIフレームワークを発表しました。

政府の最高技術責任者であるDavid Knott氏は、序文で政府の反復的で革新的なアプローチを強調しています。

このフレームワーク/英国の生成AI/フレームワークは、当社が作成した他の技術ガイダンスとは異なり、必然的に不完全かつダイナミックです。生成AIの分野が急速に発展しており、多くの分野でベストプラクティスがまだ出現していないため、不完全です。政府、業界、社会全体で生成AIを使用した経験からより多くのことを学ぶにつれて、頻繁に更新されるため、ダイナミックです。



David Knott氏、英国政府の最高技術責任者²¹

英国公務員向けのこのガイダンスは、政府部門、公共部門機関、業界リーダー、およびカナダ財務省事務局を含む専門家の支援を受けて設計されており、内部および外部のステークホルダーとのコラボレーションを例示しています。

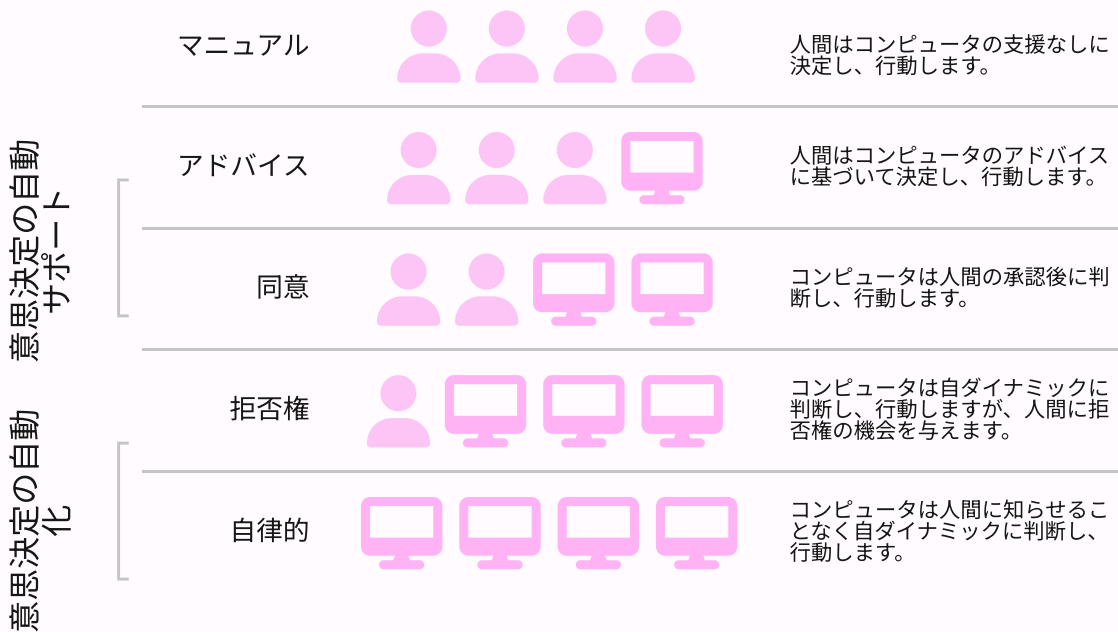
政府の決定の中心に人間を置く

生成AIは、政府にとって大きな機会を提供します。しかし、AIには非常に現実的な制限があり、間違いを犯す可能性があります。

政府の意思決定の中心に市民を置き、市民の信頼を保護するために、アウトプットの事実確認を行い、パフォーマンスを監視し、自動化の程度を決定するための明確で透明なプロセスを確立する必要があります。²² 公務員の知識とスキルは、生成AIの責任と倫理的な使用を確保するために不可欠です。欧州連合理事会が、公共部門におけるChatGPTの影響に関する研究論文で強調しているように、「公共サービスの要件を満たすために必要となる、パーソナライズされたサービス、柔軟性、感情的知性、批判的思考を提供できるのは人間だけです」。¹⁵

公的プロセスにおける意思決定の自動化のレベルとタイプ

欧州議会から適合（2021年）²²



ダイナミックなガバナンスを確保 し、ダイナミックなテクノロジーを実現する

リーダー向け スケールレベル チェックリ スト

- ✓ ガイドライン、原則、パターン、ガードレールを維持および更新します。
- ✓ 文書化されたレビューと最新のエスカレーションパスを伝え、責任あるAIの導入を管理します。
- ✓ AIアプリケーションの「ユーザー中心」の実践と役割を開発します。
- ✓ 情報の共有と交換に関する協力を促進し、接続された応答性の高い政府を育成します。

政府のプロセスは変化するのに時間がかかりますが、AIツールとテクノロジーは急速に変化します。政府のリーダーは、生成AIツールのダイナミックなライフサイクルをガバナンスプロセスにどのように組み込むことができますか？

ブラジル発、スケールの大きな仕事への洞察： データはAIの原動力

ENAPはブラジルの主要な公立学校であり、同国の1,100万人の公務員のトレーニングを担当しています。ENAPの高等研究所のデータサイエンスのゼネラルコーディネーターであるPedro Masson Sesconetto Souza氏は、ブラジル初の一般向け生成AIパイロットの1つの立ち上げに関与しました。この試験的な取り組みにより、市民は公開されている人口統計データや財務データをもとに、ブラジル政府に質問をすることができるようになった。

データに敏感なチームを育成し、優れたデータスキルと実践を政府の既存の作業に組み込む能力を備えたリーダーは、生成AIがもたらす機会を最大限に活用することができます。これを行うには、「データが自分にとって何を意味するのかを知る必要があります。明確なデータオントロジーを開発する必要があります」とMasson氏は述べています。

データオントロジーは、データの概念、関係、制約を定義するモデルで、ステークホルダー間でデータの理解を一致させることができます。これは、自分のデータを使用するためのロードマップです。データオントロジーは、ヘルスケア、金融、eコマースなどのさまざまな分野で使用され、データを整理および共有し、データの品質を向上させ、AIアプリケーションを有効にします。



Pedro Masson Sesconetto Souza氏は、ブラジルの主要な公立学校であるENAPの高等研究所のデータサイエンスのゼネラルコーディネーターであり、同国の1,100万人の公務員のトレーニングを担当しています。

データガバナンスに関しては、 「車全体ではなく、エンジンを変更するだけです」

ダイナミックで柔軟なAIガバナンスの必要性について、Masson氏は政府を「定評のある車」のように考えることが役立つと示唆しています。「同じ車を10～20年走らせることができます。AIを組織に埋め込むためにすべてを変更することはできません。データオントロジーがあれば、使用しているツールやバージョン3.0から4.0へのアップデートはそれほど重要ではなくなります。なぜなら、政府でAIを使用する目的、データがどのように整理され、使用されているかを理解しているため、システム全体を全面的に見直すのではなく、ガバナンスのその部分を変更するだけで済むからです。車全体ではなく、エンジンを変更するだけです」

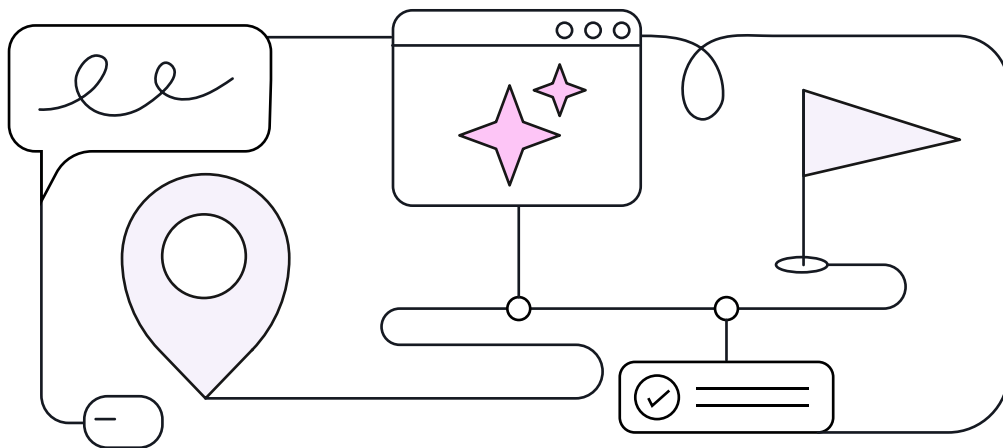
AI対応の政府に向けて 最初の一步を踏み出す

➤ AI対応の政府は、学習型の政府です。

正式なトレーニングはコアコンセプトの基礎を提供し、ピアツーピアコミュニティなどの非公式な学習機会と組み合わせることで、従業員のAIスキルが最新の状態に保たれます。公務員に必要な知識とネットワークを装備することで、政府や市民に最高のAIを提供することができます。生成AIが進化し続ける中、継続的な学習は政府が競争力と効率性を維持するのに役立ちます。

➤ リーダーはテクノロジーの専門家である必要はありませんが、AIが自分の責任分野や政府にどのように影響するかを理解する必要があります。

生成型AIについて積極的に学び、AIツールを活用する政府のリーダーは、それが組織にもたらす機会をより早くつかむことができます。すべてのリーダーは、能力開発チームを戦略的意思決定に関与させ、継続的な学習のための人々の時間を確保することで、従業員全体にAIに自信のある文化を築くために取り組むことができます。



リソース

Government AI Campusは、政府でのAIの卓越性を実現する、信頼されているグローバルハブです。AI Campusを通じて、公務員はピアツーピア・コミュニティ、無料のオンラインコース、国際的な専門家によるマスタークラスにアクセスすることができます。

 コース

AIがあなたとあなたの政府にどのように影響するかを理解する

 コース

公務員のためのAIの基礎：機会、リスク、戦略

Stanford Onlineのコンテンツを使用

 コミュニティ・オブ・プラクティス

政府コミュニティにおけるAI

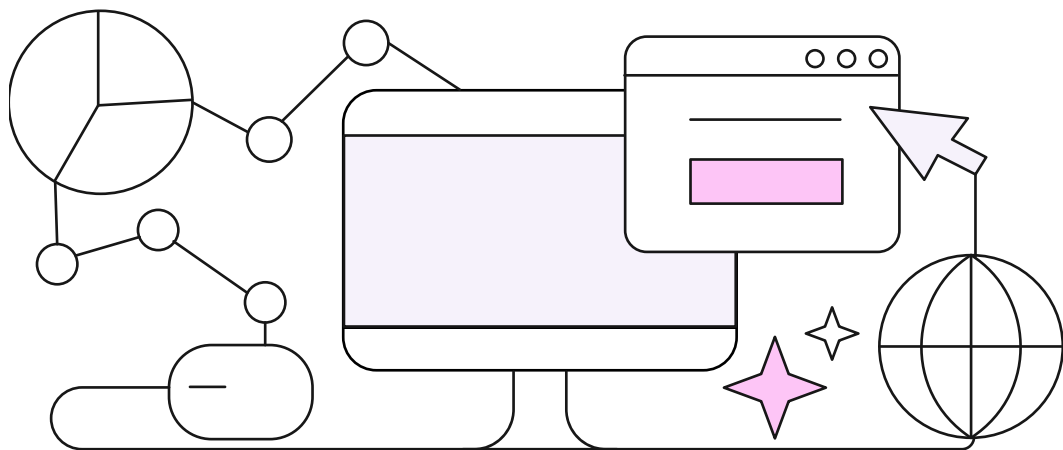
AI Campusは、パイロット段階で13,000人の公務員にトレーニングを提供し、今後2年間で100万人の公務員を訓練するためにスケールアップしています。AI Campusの次の段階では、公務員専用設計された5つの新しいコースを開始し、AI Campusのコンテンツをスペイン語、フランス語、イタリア語、ポルトガル語、アラビア語、韓国語、日本語を含む10言語に翻訳します。

AI Campusの詳細については、partnerships@apolitical.co にお問い合わせください。

政府AIキャンパス を探索する



このレポートには、政府AIキャンパスの最初の年のデータと洞察が記載されています。生成AIツールが公務員の仕事をどのように変えているかを理解することに焦点を当て、160か国の25万人の検証済み公務員からなるApoliticalのグローバルコミュニティに対して独自のアンケートと調査を実施しました。調査データは、適切な帰属表示を条件として、当社のウェブサイトからアクセスし、再利用することができます。AI準備フレームワークをさらに充実させるために、既存の政府AIフレームワークの文献レビューを実施し、政府におけるAI導入に関する研究を発表しました。最後に、公務員、政府のリーダー、専門家へのインタビューを通じたユーザー調査により、政府が生成AIを統合する現状と将来の可能性について貴重な視点が得られました。



参考文献

1. **Chui, Michael, Eric Hazan, Roger Roberts他。**「生成AIの経済的可能性：次の生産性のフロンティア」 McKinsey Digital、2024年6月14日。 <https://www.mckinsey.com/capabilities/mckinsey-digital/our-insights/the-economic-potential-of-generative-AI-the-next-productivity-frontier>。
2. **Carrasco, Miguel, Cyma Habib, Frank Felden他。**「公共部門のための生成AI：拡張のプロセス」 Boston Consulting Group、2024年3月26日。 <https://www.bcg.com/publications/2024/gen-ai-journey-to-scale-in-government>。
3. **Peixoto, Tiago C., Otaviano Canuto, Luke Jordan。**「AIと政府の未来：予期せぬ影響と重大な課題」 新南部政策センター、2024年3月20日。 <https://www.policycenter.ma/publications/ai-and-future-government-unexpected-effects-and-critical-challenges>。
4. **McBride, Keegan。**「デジタル官僚制：データと人工知能が政府をどのように変革しているか」 Apolitical、2024年1月22日。 <https://apolitical.co/solution-articles/en/how-data-and-artificial-intelligence-are-transforming-our-governments>。
5. **Quattrucci, Leonardo, Aaron Maniam。**「政府におけるAIの状況を把握する： Aaron Maniam博士へのインタビュー」 Apolitical、2024年6月24日。 <https://apolitical.co/solution-articles/en/navigating-ai-in-government>。
6. **Berryhill, Jamie, Kevin Kok Heang, Rob Clogher, Keegan McBride。**「ハローワールド：人工知能と公共部門におけるその利用」 OECDパブリック・ガバナンスに関するワーキングペーパー、2019年11月21日。 <http://dx.doi.org/10.1787/726fd39d-en>。
7. **Maslej, Nestor, Loredana Fattorini, Raymond Perrault他。**「AIインデックス2024アニュアルレポート」 Stanford University、2024年4月 <https://aiindex.stanford.edu/report/>、p. 272。
8. **Austin, Tasha, Joe Mariani, Thirumalai Kannan, Pankaj Kamleshkumar Kishnani。**「生成AIと政府の仕事： 19,000件のタスクの詳細な分析」 デロイト・センター・フォー・ガバメント・インサイト、2024年4月25日。 <https://www2.deloitte.com/us/en/insights/industry/public-sector/automation-and-generative-ai-in-government/generative-ai-for-government-work-tasks.html>。
9. **Mollick, Ethan。**「なぜ優れたAIは怠惰な人間を生み出すのか」 Big Think、2024年3月26日。 <https://bigthink.com/the-present/why-great-ai-produces-lazy-humans/>。
10. **Balbo Di Vinadio, Tommaso, Colin van Noordt, Carlos Vargas Alvarez del Castillo, Renata Avila。**「公務員のための人工知能とデジタル・トランスフォーメーション・コンピテンシー」 UNESCO デジタルライブラリー、2022。 <https://www.broadbandcommission.org/publication/artificial-intelligence-and-digital-transformation/>、pp. 57-65。

11. **分析研究チーム。**「公共部門のChatGPT – 過剰に宣伝されているか、見過ごされているか？」欧州連合理事会、2023年4月24日。 https://www.consilium.europa.eu/media/63818/art-paper-chatgpt-in-the-public-sector-overhyped-or-overlooked-24-april-2023_ext.pdf 10-11。
12. **Dosunmu, Damilare。**「ナイジェリア初の政府支援のLLMの背後には、あまり知られていないAIスタートアップがあります」 Rest of World、2024年6月13日。 <https://restofworld.org/2024/nigeria-awarri-ai-startup-llm/>。
13. **Tsanni, Abdullahi。**「この会社はアフリカ言語向けのAIを構築しています」 MIT Technology Review、2023年11月17日。 <https://www.technologyreview.com/2023/11/17/1083637/lalapa-ai-african-languages-vulavula/>。
14. **Jacaranda Health。**「Jacaranda、初のスワヒリ語大規模言語モデルを発表」 2023年10月10日。 <https://jacarandahealth.org/jacaranda-launches-first-in-kind-swahili-large-language-model/>。
15. **Kerr, Simeon, Madhumita Murgia。**「アラブ首長国連邦、湾岸諸国でアラビア語の大規模言語モデルを開始、生成AIへの取り組みを強化」 フィナンシャル・タイムズ、2023年8月30日。 <https://www.ft.com/content/ab36d481-9e7c-4d18-855d-7d313db0db0d>。
16. **国連開発計画 (UNDP)。**「デジタル戦略2022-2025」 2022。 https://digitalstrategy.undp.org/documents/Digital-Strategy-2022-2025-Full-Document_ENG_Interactive.pdf, p. 5。
17. **Kattel, Rainer。**「公共部門の動的能力： 新しい総合に向けて。」 UCL Institute for Innovation and Public Purpose、2022年7月。 <https://www.ucl.ac.uk/bartlett/public-purpose/wp2022-07>。
18. **Ubaldi, Barbara-Chiara, Ricardo Zapata, Gillian Dorner。**「人工知能による統治： 政府は準備ができていますか？」 OECD Artificial Intelligence Papers、2024年6月。 <https://doi.org/10.1787/26324bc2-en>。
19. **欧州議会。**「EUのAI規制法： 人工知能に関する最初の規制」。 2023年6月8日。 <https://www.europarl.europa.eu/topics/en/article/20230601STO93804/eu-ai-act-first-regulation-on-artificial-intelligence>。
20. **Pahlka, Jennifer。**「証言： Jennifer Pahlka、AIを活用して政府サービスとカスタマーエクスペリエンスを改善」 Niskanen Center、2024年1月10日。 <https://www.niskanencenter.org/testimony-jennifer-pahlka-on-harnessing-ai-to-improve-government-services-and-customer-experience/>。
21. **中央デジタルおよびデータオフィス。**「HMGのための生成AIフレームワーク」 GOV.UK、2024年1月18日。 <https://www.gov.uk/government/publications/generative-ai-framework-for-hmg/generative-ai-framework-for-hmg-html>。
22. **欧州議会。**「人工知能と公共サービス」 Publications Office of the EU、2021年11月4日。 https://op.europa.eu/publication/manifestation_identifier/PUB_QA0621004ENC、p.1。

ご連絡下さい

Apoliticalは、気候、デジタル、AIからリーダーシップ、インクルージョンまで、公共部門専用の世界クラスのカスタマイズ可能な学習プログラムを幅広く提供しています。

最高パートナーシップ責任者の
Pooja Warier Hamilton に連絡して、当社がお客様の組織をどのようにサポートできるかをお聞きください。

pooja.warier@apolitical.co

このレポートとAI対応フレームワークに関するフィードバックをお寄せください。ご意見お待ちしております。

[フィードバックの送信](#)